

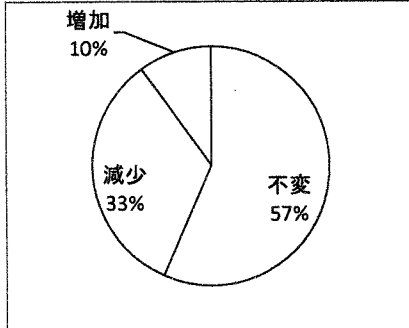
八街商工会議所 景気動向調査(R5.10月～12月)結果

当会議所では、小規模事業者の景気動向調査を実施し、対象30事業所中30事業所から回答いただきました。
(製造業5社、建設業6社、卸売業4社、小売業6社、飲食業4社、サービス業5社)

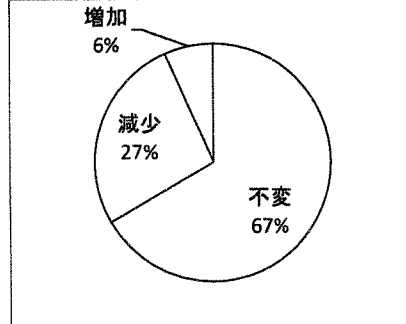
この調査は経営発達支援事業の一環として実施し、3ヶ月に一度の期間で実施しております。今回は令和5年10月～12月の景気動向を調査対象としたものです。

なお、調査結果は会議所ホームページにも掲載し、小規模事業者が持続的発展を遂げるために、経営環境を正しく把握する必要があり、経済を取り巻く環境に加え、地域の経済動向に関する情報を提供するものです。

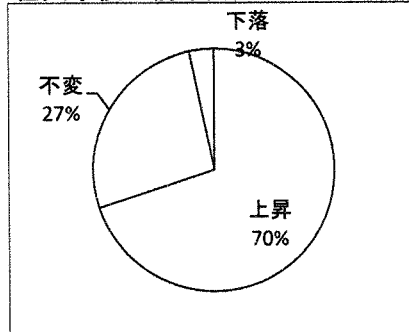
売上高 前年同月比



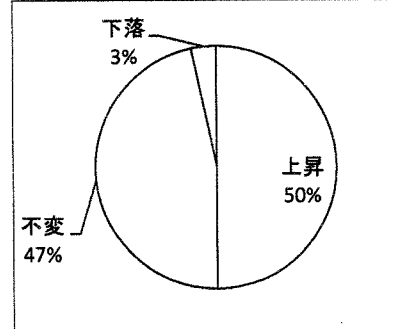
向こう3か月の先行き見通し



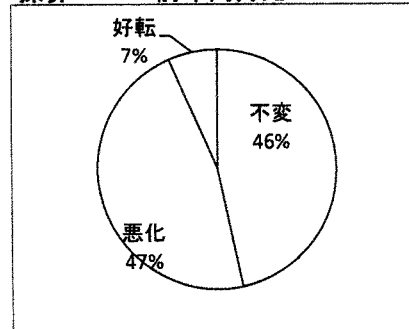
仕入単価 前年同月比



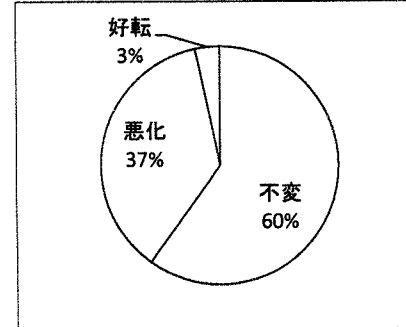
向こう3か月の先行き見通し



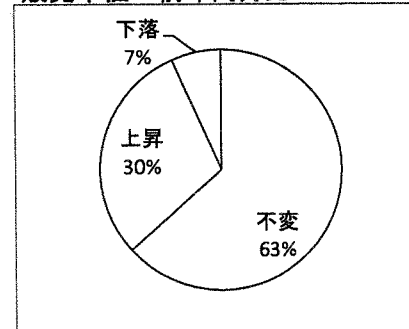
採算 前年同月比



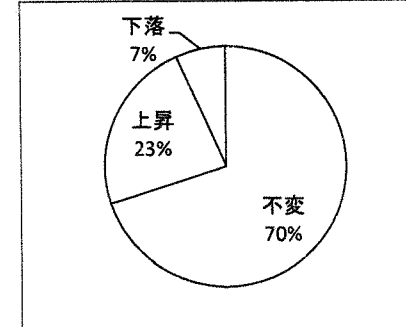
向こう3か月の先行き見通し



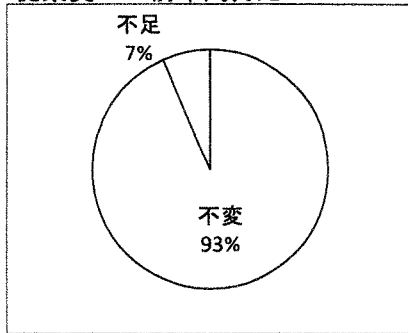
販売単価 前年同月比



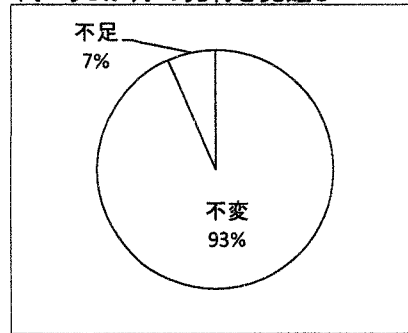
向こう3か月の先行き見通し



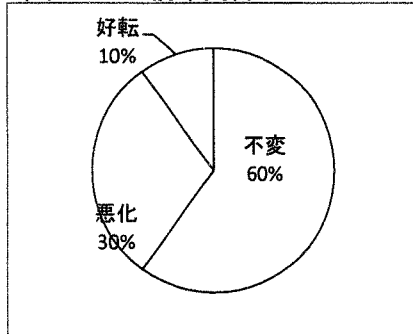
従業員 前年同月比



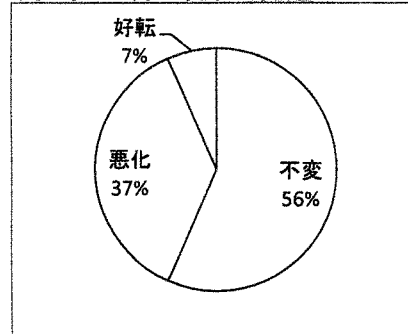
向こう3か月の先行き見通し



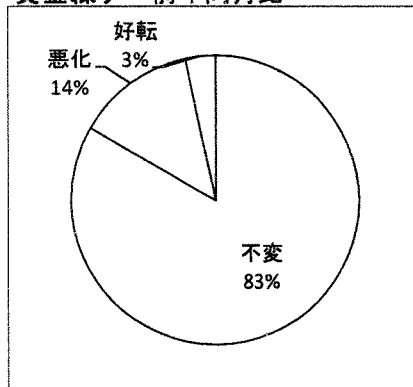
業況 前年同月比



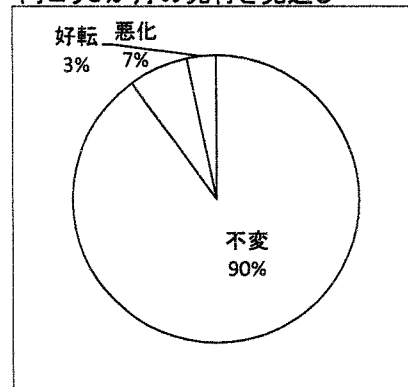
向こう3か月の先行き見通し



資金繰り 前年同月比



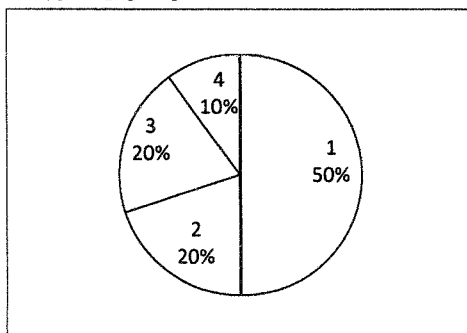
向こう3か月の先行き見通し



<付帯調査結果>

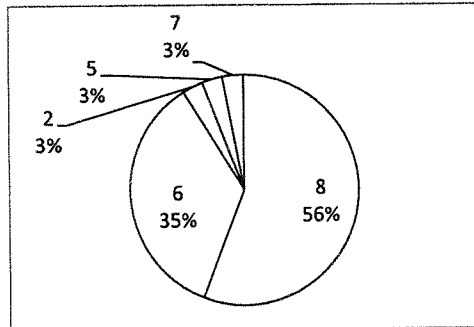
1.仕入価格の高騰、物価上昇による経営へのマイナスの影響について、選択肢から1つお選びください。

- 1: 影響が続いている。
- 2: 経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある。
- 3: 影響はない。
- 4: 分からない。



2.貴社の資金繰りの状況について、当てはまるものを選択肢からお選びください。(複数選択可)

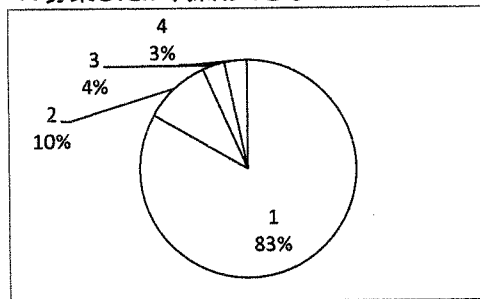
- 1: 金融機関への相談を行い、既往債務の借換を行った。
- 2: 金融機関への相談を行い、希望する額・条件での新規融資を受けた。
- 3: 金融機関への相談を行ったが、融資希望額より少ない額または短期間での返済となった。
- 4: 金融機関への相談を行ったが、融資・条件変更を受けられなかった。
- 5: 金融機関への相談を行っている、または審査待ちの状況。
- 6: 資金繰りに不安はあるが、現時点では相談はしていない。
- 7: 資金繰りが厳しく、廃業を検討している。
- 8: 資金相談は現時点で必要ない。



3.従業員の雇用状況についてお伺いします。

3-1.採用活動の実施状況について

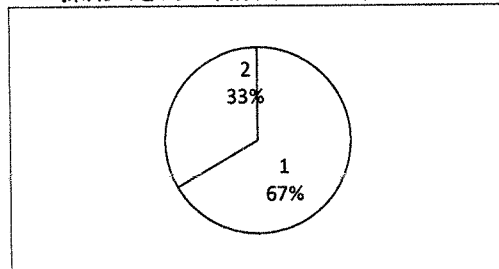
- 1: 採用活動を実施しなかった。
- 2: 従業員を採用した。
- 3: 従業員が減少した。
- 4: 募集したが、採用できなかった。



3-2.従業員を採用した方にお伺いします。

採用計画に対する充足状況について、当てはまるものを選択肢から1つお選びください。

- 1: 計画した人数どおりに採用できた。
- 2: 採用できたが、計画した人数には満たなかった。



<コメント欄>

- ①コロナ以来生徒数が減り、現在も生徒数が戻らないため廃業を考えるようになりました。(サービス業)
- ②毎月の売上は変わらないので、あまり期待もしていない。(サービス業)
- ③資金繰りの悪化は、物価上昇による仕入れ価格の高騰が影響している。(飲食業)
- ④国産の材料は多少安くなり、輸入材は現状維持の状況です。なるべく、国産材を使用しています。(建設業)
- ⑤県外からの悪い業者が回っており、業績を阻害している。(建設業)
- ⑥円安の影響で道具価格がずっと上昇しており、まだまだ出口の見えない状況が続いています。(サービス業)